



AP-PLAT

Asia-Pacific Climate Change Adaptation Information Platform

Strategy for AP-PLAT Capacity Development Program

2023-2025

AP-PLAT能力強化プログラム戦略文書
(2023-2025)

Strategy for AP-PLAT Capacity Development Program 2023-2025

Copyright © 2023 Ministry of the Environment, Japan.

この出版物のいかなる部分も地球環境戦略研究機関 (IGES)を通じて環境省の許可なく、コピー、録音、または情報の保存及び検索システムを含む電子的または機械的手段を問わず、いかなる形式または手段でも複製または送信することはできません。

環境省

〒100-8795

東京都千代田区霞ヶ関1-2-2

Tel: 03-3581-3351

<http://www.env.go.jp/>

公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES)

〒240-0115

神奈川県三浦郡葉山町上山口2108-11

Tel: 046-855-3700

<http://www.iges.or.jp/jp>

目次

1. AP-PLAT 能力強化プログラムの戦略	4
2. AP-PLAT能力強化プログラムにおける当面の優先的取り組み活動	4
3. AP-PLAT能力強化プログラムのメンバーシップについて	6
3.1 AP-PLAT能力強化プログラムの運営体制	6
3.2 AP-PLAT能力強化パートナー機関の定義、範囲	6
3.3 AP-PLAT能力強化プログラムコーディネーションオフィス	6
4. AP-PLAT能力強化プログラム定例会合の内容と目的	7
5. Strategy for AP-PLAT Capacity Development Programの更新・修正について	7

1. AP-PLAT 能力強化プログラムの戦略

AP-PLAT Framework for Action 2023-2025で記載されているビジョン及びミッションを達成するために、同文書のアプローチを取りつつ、アジア太平洋気候変動適応情報プラットフォーム (AP-PLAT) 能力強化プログラムでは以下の戦略に基づき、アジア太平洋地域の適応能力の向上を目指す。

戦略

- 1) AP-PLATの全体構想に賛同し、自主的に活動に参加するアジア太平洋地域の機関により、ネットワーク活動として行政官を主要な対象とした能力強化¹の活動に取り組む。
- 2) 能力強化の活動は、パートナー機関 (3.参照) の議論に基づいて設計・実施される。
- 3) アジア太平洋地域におけるより良い適応のために、パートナー機関間の協力とパートナーシップによる付加価値を生み出すことに焦点を当てる。

当面の優先的取り組み活動

当面の優先的取り組みとして以下の4つの主要な活動を行う。

- 能力強化関連機関のネットワーク化
- 能力強化を促進するための新たな協力機会の模索
- テーマ別能力強化コースの立ち上げ
- ボトムアップの気候変動適応行動の推進

2. AP-PLAT能力強化プログラムにおける当面の優先的取り組み活動

(1) 能力強化関連機関のネットワーク化

- AP-PLAT 能力強化定例会合の開催
- 能力強化に関する情報共有のためのウェブサイト更新 (AP-PLATの一環として)
- ソーシャルメディア、SNS、ウェビナー、メーリングリストなどを活用したアウトリーチ活動
- 適応の能力強化を担う専門家の情報整理・共有
- APAN、COP、Asia Climate Week等の気候関連国際イベントを通じたアウトリーチ活動

1 気候変動適応国際協力において発展途上国の地方行政官が獲得すべき「能力」とは、不確実性を伴い長期に亘って無限に存在する地域の気候変動適応課題に対し、必要な科学的知見を理解し、喫緊課題を特定し、適応の主流化及び資金調整を行いながら自ら課題解決できる「能力」である。そして、気候変動適応国際協力「能力強化」とは、その「能力」を地方行政官が強化できるように、個人のみならず組織やシステムにも対象を広げ、知識や知見の共有を通じて国際社会が支援するプロセスである(出典: “CAPACITY DEVELOPMENT” FOR CLIMATE CHANGE ADAPTATION IN INTERNATIONAL COOPERATION, https://ap-plat.nies.go.jp/adaptation_literacy/publications.html)。

(2) 能力強化を促進するための新たな協力機会の模索

AP-PLATパートナー機関間の議論を通じて、以下のようなコラボレーションを促進するための新しい協力機会を模索する(外部資金の獲得等)。

- AP-PLAT能力強化パートナー機関が実施する能力強化プロジェクトの連携
- 既存のトレーニングモジュールを基に、AP-PLAT能力強化パートナー機関の共通の資産となるトレーニングモジュールの開発
- 研修機関としての能力を向上させるためのトレーナー・トレーニング(ToT)コースの実施
- AP-PLATが提供する科学的知識を能力強化に活用するためのツールやトレーニングプログラムの開発
- 以下テーマ別能力強化コースの立ち上げ

(3) テーマ別能力強化コースの立ち上げ

AP-PLAT能力強化パートナー機関の経験や教訓に基づき、国や地域の優先課題に焦点を当てた協働による能力強化活動を立ち上げ実施する。想定されるテーマは、AP-PLAT Framework for Action2023-2025の「AP-PLATの当面の優先的な課題と取組」に則り、以下の通りである。コースのスタイルはオンライン(E-learning教材)及びオフサイトの両方を想定する。

気候情報に基づくよりよい意思決定と早期行動

- 気候予測ツールを活用した適応計画策定
- 早期警戒システムの導入

地域主導の適応(Locally-led Adaptation)の実践

- 適応プロジェクトにおける地元/先住民の知識の活用
- ジェンダーと気候変動
- 地域コミュニティの金融包摂、都市レベルのトレーニング
- 廃棄物処理・資源管理を通じた地域の適応・強靭性強化

複合連鎖型リスクへの対応

- 災害リスク軽減と気候変動適応の統合(DRR-CCA)
- 複合連鎖災害リスクに対する強靭性強化

モニタリングと評価

- ツールを活用した国・自治体向けM&Eフレームワークの開発

気候変動と生物多様性のシナジーの主流化

- 自然を基盤とした解決策(NbS)

官民連携の推進

- 適応ファイナンス
- Bankable Project形成支援

(4) ボトムアップの気候変動適応行動の推進

地方自治体レベルの適応行動の支援を行う(A-PLATの教訓も共有・移転することを計画する)。想定されるテーマは以下の通りである。

- 地方自治体の適応プロジェクトの実施支援
- 地方自治体の適応計画作成のためのワークショップの開催

3. AP-PLAT能力強化プログラムのメンバーシップについて

3.1 AP-PLAT能力強化プログラムの運営体制

AP-PLAT Framework for Action 2023-2025で示されている通り、AP-PLATの活動についてはAP-PLAT賛同機関による緩やかなネットワーク活動として推進されることを計画している。AP-PLAT賛同機関については、特定の義務を課せられるものではなく、そのニーズや関心に応じて、AP-PLATをプラットフォームとして活用する主体として想定されている。

しかしながら、能力強化分野については、アジア太平洋地域で既に気候変動適応のための能力強化に取り組む研究機関が多数あり、お互いの情報共有及び協働活動を推進することで、アジア太平洋地域の適応能力の向上に大きく寄与できる可能性がある。そのため、AP-PLAT能力強化プログラムでは、AP-PLAT賛同機関の中から、特に能力強化関連活動に主体的に関わる「AP-PLAT能力強化パートナー機関」の参画による取り組み活動の実施を想定している。

3.2 AP-PLAT能力強化パートナー機関の定義、範囲

AP-PLAT能力強化パートナー機関には、以下のことが期待される。

- AP-PLATの全体会合及び各取組の会合への参加と、能力強化定例会合を通じたAP-PLAT能力強化活動の議論への貢献
- 戦略文書へのインプット
- 新たな協力機会への参画(関心に応じて)

AP-PLAT能力強化パートナー機関は、全体会合並びに各取組みの会合に参加する権利を有するほか、AP-PLAT能力強化の取り組みに参加することで以下のメリットを得ることができる。

- AP-PLATの有するツール及び科学的知見の利用
- 各パートナー機関の取り組み成果のAP-PLATウェブサイト上での共有・周知
- 他パートナー機関が行う活動の成果や進捗の理解
- 新たな協力機会の参画
- AP-PLAT各取組の関連レポートや国際的な会議でのアウトリーチ活動への参画

AP-PLAT能力強化パートナー機関となることを希望する場合は、AP-PLAT運営主体にApplication formを提出する際に、当該formにおいて、その旨意思表示するものとする。

3.3 AP-PLAT能力強化プログラムコーディネーションオフィス

すでに多くのAP-PLAT能力強化パートナー機関が各種の能力強化取組を実施している実情を踏まえ、機関間の情報共有と効果的な連携をさらに強化し、協働の取組を円滑に推進するため、AP-PLAT能力強化プログラムコーディネーションオフィスを置く。AP-PLAT能力強化プログラムコーディネーションオフィスは、IGESが担うものとし、本戦略を実施するために、関係者との連絡、パートナー組織間の知識交換や対話の促進、定例会合の開催、アウトリーチ活動などを行う。

4. AP-PLAT能力強化プログラム定例会合の内容と目的

定例会合の内容と目的は、表1のとおりである。

表1 定例会合の内容と目的

会合の種類 (開催頻度)	参加者	会合の内容と目的
定例会合 (年1回)	AP-PLAT 能力強化 パートナー機関、賛同 機関、AP-PLAT 能力 強化プログラムコーデ ィネーションオフィス、環 境省	<ul style="list-style-type: none">• AP-PLAT能力強化プログラム活動全体の方向性と年間プロジェクト計画について意見交換(戦略文書の策定・改訂に関する意見聴取を含む)• AP-PLAT能力強化プログラム活動に関する具体的な協働の機会の検討• AP-PLAT 能力強化パートナー機関、賛同機関等との間の活動、成果の共有や交流、協働の促進

以上のほか、AP-PLAT 能力強化プログラムコーディネーションオフィスは、必要に応じて、電子メール、オンライン会議、その他の方法でパートナー機関と議論することができる。

5. Strategy for AP-PLAT Capacity Development Programの更新・修正について

Strategy for AP-PLAT Capacity Development Programについては、2023年4月から2026年3月まで有効とし、3年ごとに内容の更新を行う。なお、更新については、本文書に基づく活動状況等を踏まえつつ、定例会合における意見交換を経て得て行われる。

